

2018.1.21

NO.1930

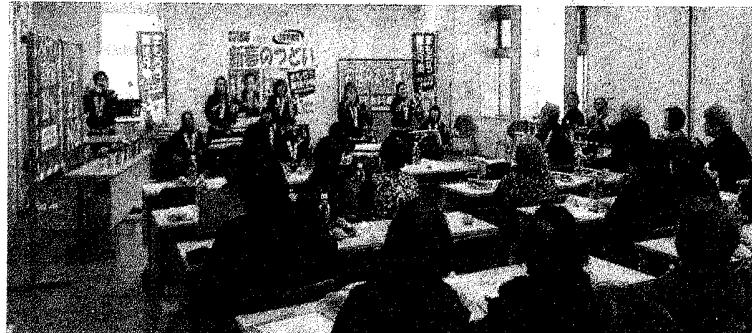
日本共産党碧南市委員会
碧南市笠山町3-13-10

☎・FAX/42-8706

身近かに役立つ
日本共産党生活相談所

山口はるみ ☎42-8940 FAX41-9904
岡本 守正 ☎41-5357 FAX46-1592
磯貝 明彦 ☎・FAX48-2718

元気に どど~ん♪♪ 政治を変える 新春のつどい



選必勝の決意
2019年参院

すやまさんは、2019年参院選で野党共闘を成功させ、愛知比例と選挙区で議席確保をと決意表明しました。



新春のつどいアンケート

日本共産党のここが好き

- ぶれない。企業献金・政党助成金を受け取らない。
- まじめなところ。○話を聞いてくれる。
- 党創立以来一貫して平和・民主主義を守ってプレゼンに闘ってきた唯一の党
- その時々の空気や風の流れに振り子の様にぶれる事なく、市民の声を聞く”耳”を持っていることです。

これが聞きたい（疑問・質問など）

- これからどの党と共闘をされるのかはわかりませんが”カザミドリ”の様な党とは共闘はしてほしくはありません。…が注目をしています。
(答：安倍暴走政治ノー、7項目の野党共闘政策で一致する政党と共闘)
- 安倍政権を退陣させるために市民と野党共闘を発展させるためどのような活動をしていくのか?
(答：憲法改悪阻止など要求で一致し広げていく)
- 生活保護費の引き下げ。本当に困っている。障がい者、高齢者などはどう生活していくべきでしょうか。
(答：政党助成金は生活保護費削減額以上。削減を許さぬ運動を進める。市でも入学準備金の倍額、入学前の支給に共産党は

がんばりました。)

- 国民合意が出来たら自衛隊の解消すると云うが現在の世界情勢からするとそんな情勢が本当にできるのか。
(答：平和憲法に基づく外交が最優先。集団的自衛権で外国で戦争する自衛隊はダメ。災害救援など、あくまで国民に貢献するのが平和憲法の下での自衛隊。核兵器禁止条約を全世界に広げ、戦争の危機がなくなれば国民の合意は将来的には可能では。)
- 選挙権が18歳以上になり。結果投票率が低い。未来をになう若者にどう伝える。投票率向上する方法を知りたい。
(答：学校などで教育していく。若者自身が自らの要求を政治に届けるなど、政治参加を進める。)
- 消費税がなぜ高いですか。
(答：消費税は究極の不公平税制です。絶対10%増税させないよう運動しましょう。)

県道吉浜棚尾線開通

「荒居町内に手押し信号を」 128名が要望署名

1月19日午後2時から開通する県道吉浜棚尾線。荒居町住民から「集会所や医院に行くのに道路が横断できない手押し信号が必要」と、住民のほとんど128名の署名を集め、代表者が1月11日、碧南市と、警察署に要望書を提出しました。代表者は「事故があつては遅い。一刻も早く設置してほしい」と求めました。市からは中村建設部長、遠山市民協働部長、同課長、都市計画課長のみなさんが対応され「市としても要望していく」と応じられました。《写真：1月11日》

碧高生に朗報 ふれんどバス

碧南駅→市役所まで延長

4月1日から、ふれんどバス（碧南↔西尾間）の終点の碧南駅が碧南市役所まで延長します。

碧南市役所の東側に停留場を設置します。



料金は今までと変わらず、高校生は月3000円。碧南駅から中央駅までの電車料金がいらなくなります。

平日は、25往復のうち12往復を延伸。休日・祝日は17往復のうち5往復を予定しています。

碧南市は、これにより約400万円をうわのせして名鉄に補助します。日本共産党は2016年9月議会の決算審査で磯貝明彦議員がふれんどバスの延伸を求めてきました。

会場いっぱい和太鼓でわく

1月14日市役所レストラン2階で行われ

た新春のつどいは約70名が参加。太鼓7台

15名の西尾和太鼓の演奏やギター、オカリ

ナの演奏で、元気いっぱいで、政治革新の

決意をしました。革新の会、9条の会、新

婦人の会がそれぞれ来賓あいさつ。3人の

市議団の決意。日本共産党に聞きたいのア

ンケートには、「ここが好き」「これが聞きた

い」の声が寄せられ、参議院愛知選挙区予

定候補のすやす美さんや市議団がこたえ

ました。

国保税引き下げ、滞納整理機構からの脱退を。 個人番号記載の強制やめて

民主商工会が市に要望



滞納機構は平成31年まで委託

1月17日、刈谷民主商工会は碧南市に対し国保税や滞納問題、マイナンバー制度について要望しました。国保、税の担当市職員が対応しました。この中で、西三河地方税滞納整理機構の強権的な取り立てや言動が指摘されました。愛知県下でも豊明市などが機関から脱退しており、碧南市でも脱退すべきとの要望に、市当局は「平成29・30・31年の3年間は委託したので、31年以降については今後検討する」と、答弁しました。

住民税特別徴収の記載は空欄に

昨年12月21日に総務省は「特別徴収税額決定通知書」について

「当面、マイナンバー（個人番号）を記載しない」とこれまでの方針を転換しました。

碧南市も平成30年6月以降の個人番号掲載欄を空白にすることが示されました。これは各地で、個人番号が漏

洩する事件が頻発し、国民のマイナンバー記載強制に対する批判の声に押されて改善がされたものです。また、確定申告も昨年にひきつづき個人番号が記載漏れの場合も受け付けられることも確認されました。

国保料引き下げ、減免制度拡充を

碧南市では、3月議会で保険税額が示されます。議案が示される2月13日の議会運営委員会の後に明確になります。国保会計の基金はほぼなしの状態にした碧南市当局、法定繰入などの措置で激変緩和をしたいとの回答が示されました。

月収14・5万円（2人世帯）以下は国保税滞納処分の執行停止に

2017年6月の参議院厚生労働委員会で日

本共産党倉林明子氏は、来年度から国民健康保険が都道府県単位化されるのにともなって改定される市町村等の国保条例に、生活困窮者への減免規定を盛り込むこと、滞納処分の執行停止要件の額（生活費が月10万円、その他親族1人につき4・5万円）を周知徹底するよう要求。厚労省の鈴木康裕保険局長は「困難の場合に滞納処分の停止制度が適切に運用されることが重要。具体的な額も含め市町村に周知徹底していく」と述べ、塩崎恭久厚労相も「制度を適切に活用することが重要だ」と答弁しました。碧南市での運用徹底を民間からも求めました。この市交渉には、日本共産党山口、岡本、磯貝の3市議も同席。参加した市内の杉浦民商役員は「マイナンバー問題が前進しうれしい。過酷な税負担解消に今後も頑張りたい」とのべられました。

**広げよう
安倍9条改憲NO！
3000万署名**

19日行動
1月19日(金)
午前11時～12時
スーパーヤマナカ前

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん赤旗

日刊●月3497円
日曜版●月823円

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 機貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町2-70-4 笹山町6-29 若松町3-253

お気軽にご意見ご要望を

弁護士による無料法律相談
◆毎週土曜日午前10時～12時
◆隔週火曜日午後6時～
日本共産党知立市事務所
日本共産党西三河地区委員会事務所
申し込みは碧南市議団へ



もとむら伸子

日本と世界の毎日がわかる
日本共産党
日刊赤旗
をお読みください
衆議院議員
中止

消費税10%
キツバタリ
中止

未来ひらく
改革プラン
日本共産党
www.jcp.or.jp